

認知症に対する理解の輪を広める  
認知症サポーター養成講座を開催

1月30日、白鷹町中央公民館にて、認知症サポーター養成講座が開催されました。

これは、認知症について正しく理解し、認知症の方や家族を温かく見守るサポーターを養成する講座で、この日は約20人の方が参加しました。

講座では、認知症の主な特性、患者やそのご家族の悩みなどを学び、実際のケースに合わせた対処法を学ぶワークショップなどを実施。参加した皆さんは、認知症を自分ごととして考えながら、どう支援していくのかについて理解を深めました。



認知症者への対処方法を学ぶワークショップの様子



長年の功績をたたえて  
小林宣浩さん（畔藤）が法務大臣表彰を受賞

昨年10月に開催された第53回山形県更生保護大会で、西置賜地区保護司会白鷹分会の小林宣浩さんが、長年にわたる更生保護活動の功績により法務大臣賞を受賞され、2月3日、その報告のため来庁されました。

小林さんは、平成21年より9期18年にわたって、白鷹町の安全で安心な町づくりに寄与されました。現在もさまざまな問題を抱えた方が再び歩みを進められるよう、ともに生きることができる地域社会の実現を目指し、ご尽力いただいております。

このたびの受賞、誠にありがとうございます。



賞状を手にする小林さん(左)

スキー場のある町ですごくいい！  
第40回白鷹スキー場祭りを開催

2月22日、白鷹スキー場を会場に「第40回白鷹スキー場祭り」が開催されました。

今年は絶好の天候に恵まれ、大勢の方にご来場いただきました。会場では、おしるこや玉こん、煮卵など、冷えた体を芯から温める食べ物が並んだほか、輪投げや抽選会、空からお菓子がふってくる「空からの贈り物」、そして、つきた餅や米沢牛汁（餅入り）が来場者に振る舞われ、冬の白鷹を思う存分に楽しんでいただきました。



イベントは大盛況でした

それぞれの知見を共有し、利用者に安心を  
要配慮者利用施設の避難訓練にかかる講習会を実施

2月5日、本町の要配慮者利用施設を対象に、避難の実効性向上に向けた講習会を開催しました。

講習会では、避難訓練の必要性に関する説明や、施設タイムラインの作成に関する講習と意見交換、国土交通省からの情報提供が行われました。

参加者からは、「施設職員全員で課題や気づきを出しながら施設タイムラインシートを検討したい」「他施設職員の意見を聞くことで、気づきを得ることができて良かった」などの意見が聞かれ、今後の施設内での計画や訓練の参考として、活用していただきます。



ワークショップの様子

全国大会出場の栄光をたたえ  
白鷹町成績優秀者激励金の交付

文化・スポーツ活動において、優秀な成績を収め全国大会へ出場する方々に、町より激励金を交付しました。さらなるご活躍をお祈りします。

氏名 (出場時の所属)	大会名等
金田 康暉さん (長井高2年)	第44回全国高等学校弓道選抜大会
新宮 利来さん (荒砥小6年)	第48回全国JOCジュニアオリンピックカップ 夏季水泳競技大会
竹田あおいさん (山形明正高3年)	第34回全日本高等学校女子サッカー選手権大会
竹田 圭吾さん (白鷹中3年)	天皇盃 第31回全日本都道府県対抗男子駅伝競走大会
中村 快生さん (尚志高2年)	第104回全国高校サッカー選手権大会
中嶋 彩七さん (東根小4年)	New Generation Tennis 石黒杯



金田康暉さん 新宮利来さん 竹田あおいさん 竹田圭吾さん 中嶋彩七さん

- 組み写真の部  
特選 (県内第1位)
- 一枚写真の部  
入選2席 (県内第3位)
- 広報紙(町村)の部  
入選3席 (県内町村第4位)

先般開催された令和7年度山形県市町村広報コンクールにおいて、『広報しらたか』が組み写真の部で、最高賞となる特選、一枚写真の部と広報紙(町村)の部でそれぞれ入選しました。日頃より取材や撮影にご協力いただいております皆さま、本当にありがとうございます。引き続き、魅力ある誌面づくりに努めていきますので、『広報しらたか』をよろしく願います。

令和7年度山形県市町村広報コンクール  
『広報しらたか』が3部門で特選・入選を受賞



組み写真の部で特選を受賞した  
8月号(2~3ページ)



一枚写真の部で入選した  
6月号(表紙)



広報紙の部で入選した  
9月号